教育目標
○自ら学ぶ生徒
○自他を思いやる生徒
○健康でたくましい生徒

学校だより
ひらく

第２３号
平成２７年１２月３日発行
須賀川市立第三中学校
ＴＥＬ　７３－２３７７
発行責任者：校長　高崎則行

今日一字を覚えて明日一字を覚え、久しければ博学となる

松明あかしが終わったら、３年生は受験に向けてまっしぐら。しかし、教師のそんな思惑通りにはいかず、「まだ、目の色が変わらない。」そんな生徒も少なくありません。

三者相談が終わり、３年生はほぼ全員が受験する志望校を決定しました。志望校のレベルと現在の成績の関係が微妙なので次の実力テストの成績を見て決定する、２学期末の成績が私立高校の推薦レベルに達しているかどうかで再度検討するという生徒もいますが、ごく一部の生徒です。そして、この時期には、すでに高等専修学校の入試が始まり、私立高校推薦の出願もまもなく行うようになります。１、２年生及びその保護者の皆さんも、来年、再来年の今頃はそういう時期であることを承知しておいてください。



３年生の三者相談では、合格可能性についておおむね次のようなアドバイスが行われます。

Ａ：今の成績を維持すれば、合格の可能性は高い。
Ｂ：今の成績がもうひと伸びすれば合格できるだろう。
Ｃ：合格するのは、たいへん厳しい。

教師にとってもつらいアドバイスをせざるを得ない厳しい現実に、生徒が初めて向き合う機会が高校入試です。これからの社会では就職するときにも、今回以上の厳しい現実に直面するようになるでしょう。へこたれずに立ち向かってほしいと思います。

さて、Aのレベルにある生徒も、Ｂ、Ｃのレベルにある生徒も、今できること、今やるべきことは一つです。計画した一日分の学習範囲をしっかりやり遂げ、わからなかった内容やできなかった問題をそのままにしないで、わかるように、できるようになるまで勉強することです。むしろ、わからなかった内容やできない問題を発見したら、成績を向上させるチャンスだと考えられる生徒の方が、これからも成績を向上させることができます。できなかった問題があったときの対応は、その問題に応じて、

○間違えた個所を繰り返し練習して覚える。
○要点をノートに整理して、覚えてからもう一度練習問題を解く。
○考え方や解き方を先生や友達に聞いて、類似問題を解いてみる。

などの方法が考えられます。効果的な方法を選択できるというのも、学習能力のうちです。ですから、得意教科では、この選択が上手にできます。得意教科のある友達に「こういう問題ができなかったんだけど、どうやって覚えたの？」と聞いて、アドバイスしてもらうのもいいでしょうし、1日の勉強では得意教科と不得意教科を組み合わせて勉強するのもいいでしょう。

「今日一字を覚えて明日一字を覚え、久しければすなわち博学となる」とは、江戸時代の儒学者　中井竹山の言葉です。今日文字を一つ覚える。明日も文字を一つ覚える。それを長く続ければ、（誰でも）博学（知識が豊富な人）になる。そういう意味です。一つ一つ確実に身につける。そういう堅実な学習を試験本番の日まで継続することが、高校入試の成否を決定すると言っても過言ではありません。

この時期の受験生は気持ちに余裕がなくなります。しかし、穴の開いたバケツで水をくみ出すような勉強はかえってよくありません。焦らず、一つ一つ身につけることが合格の近道だと伝えてください。

12月　最終下校時刻は6時00分

１２月１日（火）から、部活動終了後の最終下校時刻が午後６時になりました。文化祭前に比べると、１時間早くなりました。

これを機会にテレビやゲームの時間をできるだけ我慢し、「１時間＋α」分を利用し、家庭で有意義に過ごしてほしいと思います。

まず、自分の身の回りのことを家の人にやってもらっていた生徒には、それが当り前ではないという自覚を持たせ、自分でするように促しましょう。例えば、給食のない日のお弁当を自分で作ったり、土曜日や日曜日には、運動着を自分で洗濯したり、夕食に家族のためのおかずを一品作ったりするなど、家事にも参加させるといいですね。責任感が高まり、時間の使い方も上手になります。

また、家庭で過ごすスケジュールの中に家庭学習や読書の時間をはっきりと位置づけることが大切です。特に２年生は、間もなく受験対策の問題集を使って毎日の宿題や予習・復習の他に、１、２年生の復習を行うようになります。気が向いた時間に勉強するというやり方のままでは間に合わなくなります。また、それに合わせて、朝の読書の時間が受験対策問題集の解答の時間になりますから、家庭での読書の時間も２０分くらいは確保したいですね。

放課後自習室開放（3年生）はじめました

放課後、午後６時まで第２会議室または第１会議室を３年生の自習室として開放しています。家に帰っても勉強が手につかない生徒、家の人が迎えに来るまでの時間を有効に使いたい生徒に利用を勧めています。

また、わからないところがあった時には、友達同士で教え合ったり、すぐに教師に質問したりできますので、大いに活用してほしいと思います。

私（校長）も時間があるときは自習室に足を運ぶようにしていますし、他の教員も快く質問に応じる心づもりでいますから、お子さんに勧めてみてください。



福島県中学校生徒造形作品展で８名が特選

彫刻の部　**特選**　２年　髙木ほのか　２年　齊藤　好花　２年　村越　愛希
工芸の部　**特選**　３年　小林　梨花
デザインの部　**特選**　１年　伊丹　美杜　１年　佐藤　歩加
絵画の部　**特選**　２年　小 松　葵　２年　柏村　大樹

岩瀬地区中学校生徒造形作品展でも特選多数

彫刻の部　**特選**　２年　関根まりあ　２年　寺山　真由　２年　速 水　優　２年　金谷　大智
２年　小松田桃香
工芸の部　**特選**　３年　曽我　咲瑛　３年　佐久間雄也　３年　久保木佳奈　３年　味戸　菜奈
３年　須藤恵梨香　３年　根本　啓貴　３年　瀬谷　周平　３年　齋藤　大飛
３年　味 戸　桐　３年　山内梨々華　３年　宗形　壮師
デザインの部　**特選**　１年　大須賀彩香　１年　永嶋　綾花　１年　加藤　優花
２年　大竹　茉侑　２年　柿沼　愛菜　２年　鈴木　菜月
絵画の部　**特選**　２年　吉田　真大　３年　久保木佳奈　３年　嘉齋　真妃　３年　服 部　皐
３年　阿部　成美　１年　永 瀬　愛　３年　西間木　舞

※　上記の他、入選３９名

本校ホームページでもご覧いただけます。アドレスhttp://www.sukagawa.gr.fks.ed.jp/?page_id=196